



環境クリエイター TakasaGo!

高砂熱学



東証プライム：1969

2023年11月15日
**2023年度 第2四半期
決算説明会**

高砂熱学工業株式会社

目次

1. 2023年度 第2四半期 連結決算概要
2. 2023年度 通期連結業績予想について
株主還元
3. 中期経営計画2026の進捗
高砂熱学のESG・SDGsの取り組み進捗他

Appendix. 資料集

1.2023年度 第2四半期 連結決算概要



おかげさまで100周年

環境クリエイター TakasaGo!

高砂熱学

2023年度 第2四半期 連結業績サマリー

豊富な繰越工事が進捗し、増収・増益。

第2四半期における、売上高、売上総利益以下の各段階利益、ならびに売上総利益率が過去最高を更新

中期経営計画2026に基づき、成長に向けた投資を継続して実行

(単位：百万、%)	2022年度2Q	2023年度 2Q		
	実績	実績	増減	増減率
売上高	150,801	164,370	+13,569	+9.0
売上総利益 (売上総利益率)	16,536 (11.0)	23,085 (14.0)	+6,549 (+3.0)	+39.6 -
営業利益 (営業利益率)	1,555 (1.0)	8,205 (5.0)	+6,650 (+4.0)	+427.6 -
経常利益 (経常利益率)	2,347 (1.6)	9,256 (5.6)	+6,909 (+4.0)	+294.4 -
四半期純利益 (四半期純利益率)	1,462 (1.0)	6,021 (3.7)	+4,559 (+2.7)	+311.7 -
受注高	223,931	162,760	▲61,171	▲27.3
繰越高	342,018	301,220	▲40,798	▲11.9

◆売上高：

産業設備を中心として、繰越工事が順調に工事進捗し増収

◆営業利益：

連結・単体ともに採算改善が進み、売上総利益以下、各段階利益とも第2四半期の過去最高

◆受注高・繰越高：

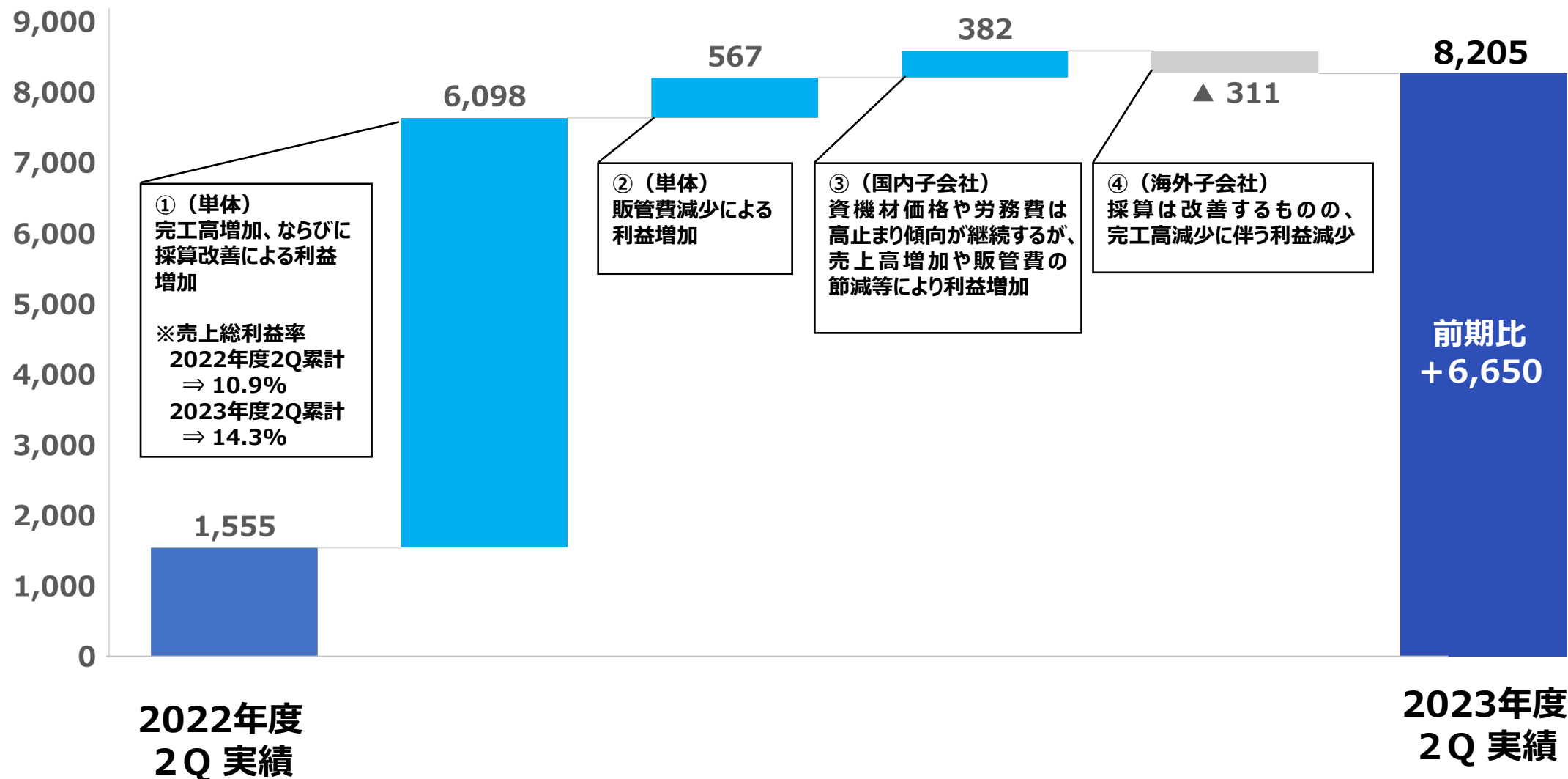
半導体関連工場や大型再開発案件における建設需要が底堅く継続。施工体制を勘案しつつ、旺盛な建設需要に対応するため、従来の支店ベースから全社ベースでの受注戦略を継続。

一般設備は、再開発計画やリニューアル工事、産業設備は、半導体関連施設を中心に受注。

前年同期比での受注減少は、反動減。

連結営業利益の主な増減要因（前年同期比）

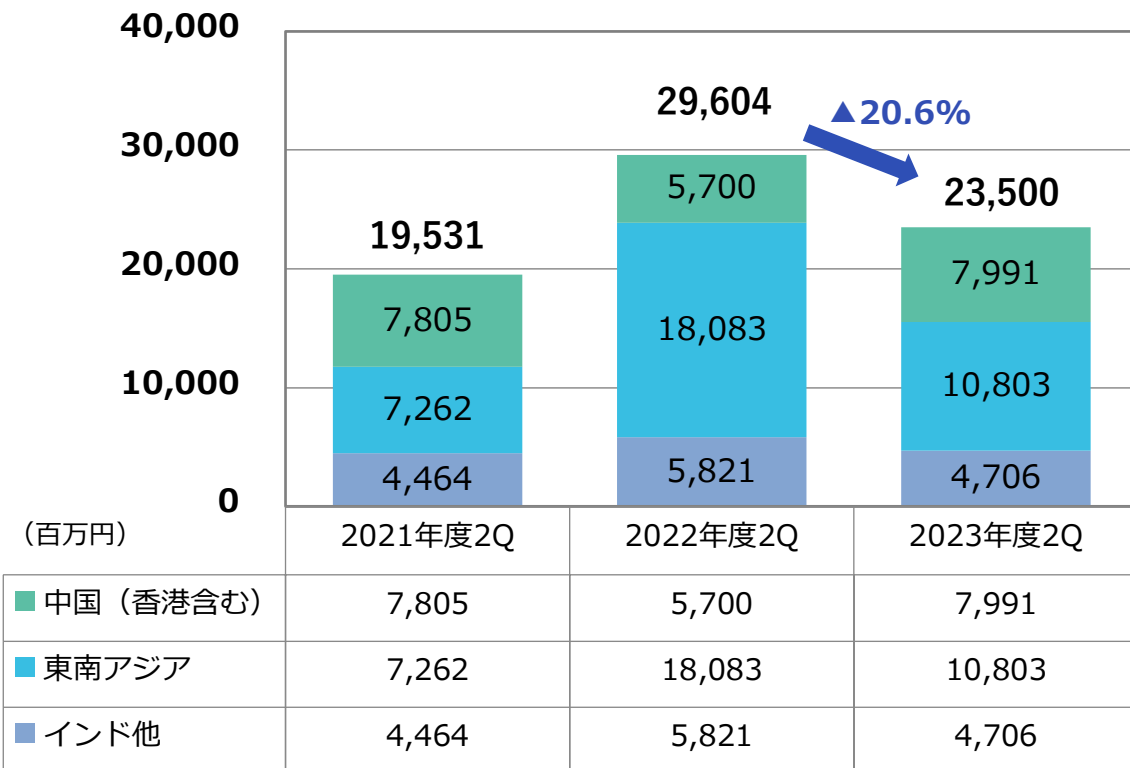
（単位：百万円）



注釈：連結調整による、営業利益▲86除く

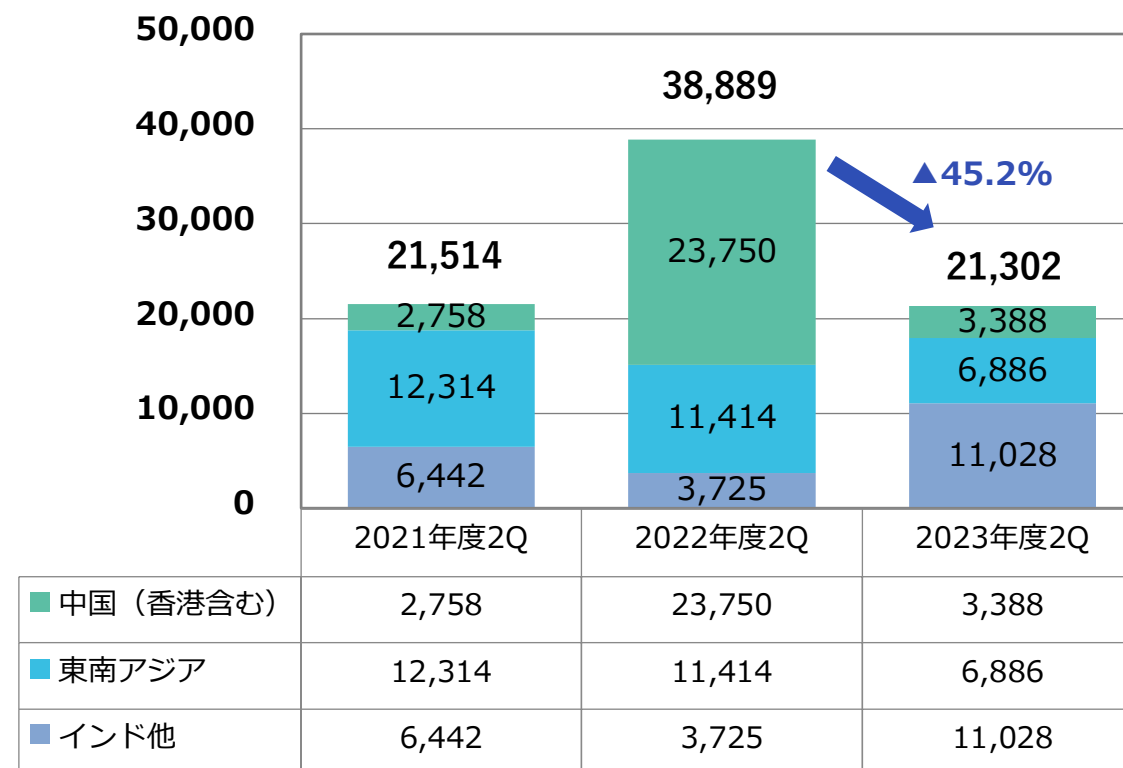
(補足資料) 国際事業の状況 – 地域別内訳

売上高推移



受注高推移

(注) 受注高、売上高のセグメント間取引については、調整前。



2023年度2Q 概況

完工：一部の新築工事の工事進捗遅延の影響等により、前年同期比▲20.6%

受注：中国（香港含む）における反動減と工事消化体制を勘案した受注活動等により、前年同期比▲45.2%

バランスシート (前年度末比)

(単位：百万円)	2023年 3月末	2023年 9月末	増減
流動資産	238,331	220,222	▲ 18,109
現金・預金等	72,317	46,885	▲ 25,432
売上債権等 ※ 1	148,252	150,363	+2,111
その他	17,762	22,974	+5,212
固定資産	31,860	31,977	+117
投資その他資産	43,198	52,216	+9,018
総資産	313,391	304,416	▲ 8,975

主な増減内訳

◆流動資産

運転資本の増減・子会社株式取得等による現金・預金等の減少 (▲25,432) など

◆投資その他資産

投資有価証券の評価益などにより、投資その他資産の増加 (+9,018)

◆流動負債

支払手形・工事未払金減少による仕入債務等の減少 (▲11,331) など

(単位：百万円)	2023年 3月末	2023年 9月末	増減
流動負債	137,146	127,436	▲ 9,710
仕入債務等 ※ 2	87,393	76,062	▲ 11,331
工事損失引当金	923	621	▲ 302
短期借入金	4,815	3,964	▲ 851
未成工事受入金	14,693	12,365	▲ 2,328
その他	29,322	34,424	+5,102
固定負債	29,080	25,298	▲ 3,782
社債	25,000	20,000	▲ 5,000
その他	4,080	5,298	+1,218
純資産	147,165	151,681	+4,516
負債・純資産	313,391	304,416	▲ 8,975

自己資本	142,470	148,691	+6,221
自己資本比率	45.5%	48.8%	+3.3pt

※ 1 ⇒ 受取手形・完成工事未収入金等、電子記録債権

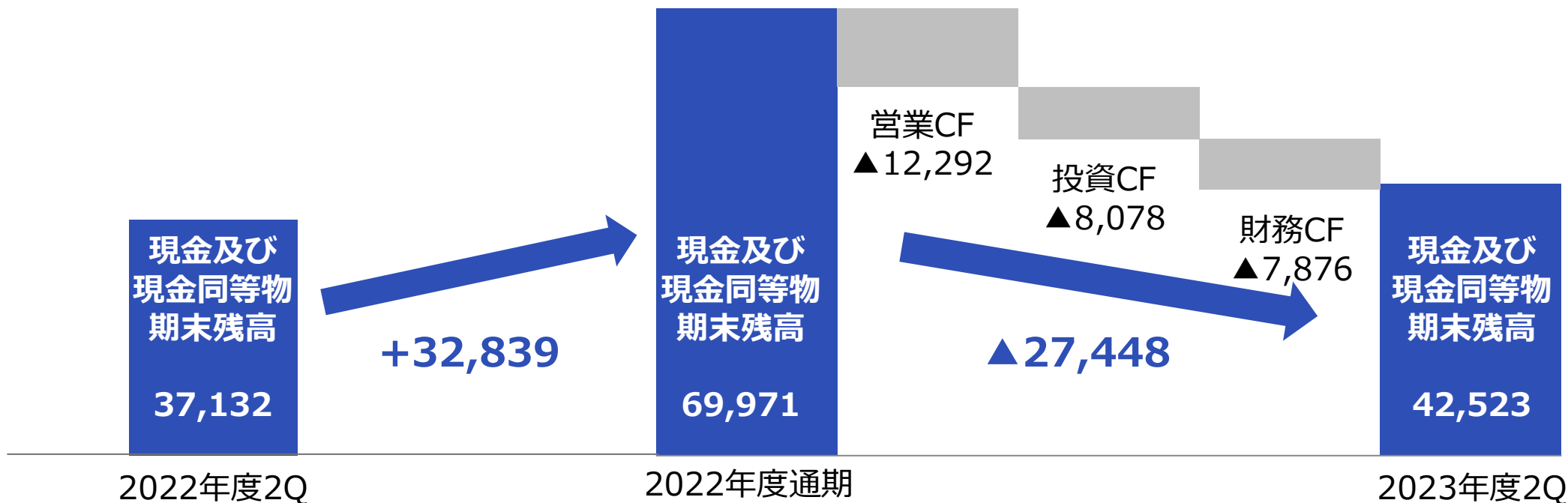
※ 2 ⇒ 支払手形・工事未払金等、電子記録債務

キャッシュ・フロー

現金及び現金同等物期末残高の推移

(単位：百万円)

(注) 現金及び現金同等物に係る換算差額除く



- ◆ 営業CF: 売上債権の増加ならびに仕入債務が減少したこと等により ▲12,292
- ◆ 投資CF: 定期預金の預入や投資有価証券取得による支出等により ▲8,078
- ◆ 財務CF: 子会社株式の取得や配当金の支払等により ▲7,876

2. 2023年度通期 連結業績予想・株主還元



おかげさまで100周年

環境クリエイター TakasaGo!

高砂熱学

2023年度 通期連結業績予想について

- ・海外子会社における一部新築工事の工事期間延長等による工事進捗の遅れに伴い、売上高は当初予想を下回る見込み
- ・単体での採算改善の取り組み、計画の一部前倒しによる工事進捗の結果、売上総利益以下の各段階利益が当初予想を上回る見込み
- ・単体での大都市圏の大型再開発や半導体関連を中心とする製造業での建設需要が堅調に継続しており、施工体制を勘案した受注活動を通じ、連結・単体ともに受注高予想は、当初予想を上回る見込み

連結 (2023.10.26修正)

(単位：百万円、%)	2023年度通期		増減	
	①当初計画	②修正計画	②—① 当初計画比	増減率
売上高	359,000	355,000	▲4,000	▲1.1
売上総利益 (売上総利益率)	49,200 (13.7)	51,700 (14.6)	+2,500 (+0.9)	+5.1
営業利益 (営業利益率)	15,500 (4.3)	18,000 (5.1)	+2,500 (+0.8)	+16.1
経常利益 (経常利益率)	17,000 (4.7)	19,000 (5.4)	+2,000 (+0.7)	+11.8
当期純利益 (当期純利益率)	12,700 (3.5)	14,000 (3.9)	+1,300 (+0.4)	+10.2
ROE	9.0程度	9.2程度	—	—
受注高	327,000	360,000	+33,000	+10.1

参考) 単体 (2023.10.26修正)

	2023年度通期		増減	
	①当初計画	②修正計画	②—① 当初計画比	増減率
売上高	260,000	260,000	±0	±0.0
売上総利益 (売上総利益率)	—	—	—	—
営業利益 (営業利益率)	13,500 (5.2)	16,000 (6.2)	+2,500 (+1.0)	+18.5
経常利益 (経常利益率)	15,000 (5.8)	17,500 (6.7)	+2,500 (+0.9)	+16.7
当期純利益 (当期純利益率)	11,800 (4.5)	13,400 (5.2)	+1,600 (+0.7)	+13.6
ROE	—	—	—	—
受注高	235,000	260,000	+25,000	+10.6

株主還元

配当

2023年度は、中間配当 38円（普通配当）
 期末配当 47円（普通配当）の通期85円（普通配当）に加え
 創立100周年記念配当を10円実施

	2021年度	2022年度	2023年度		
	実績	実績	当初予想	業績予想修正に伴う修正※1	記念配当実施に伴う修正※2
1株当たり年間配当金	60円	63円	77円	85円	95円 普通配当 85円 記念配当 10円
1株当たり当期純利益	169.38円	184.69円	191.82円	211.16円	211.16円
配当性向	35.4%	34.1%	40.1%	40.3%	普通配当 40.3% 記念配当込 45.0%

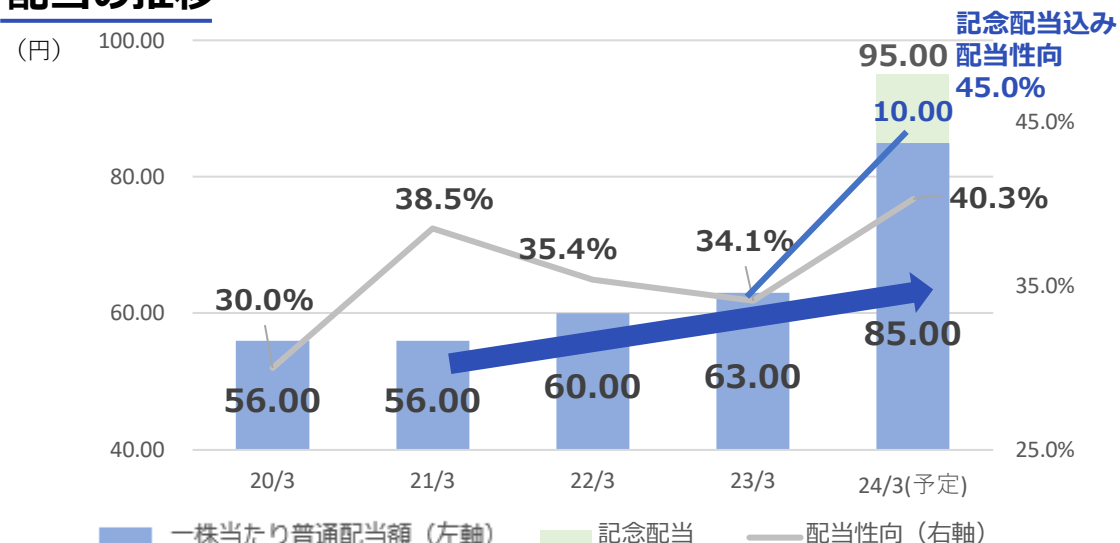
※1 2023.10.26 業績予想の上方修正による配当予想の修正

※2 2023.11.14 創立100周年記念配当の実施による配当予想を修正

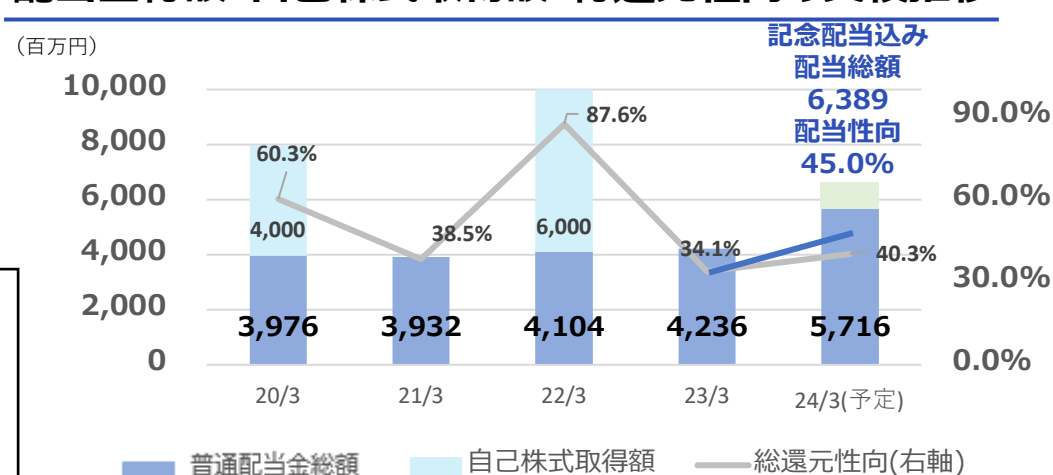
<株主還元に関する基本方針>

財務の健全性や成長に向けた投資とのバランスを勘案した上で、配当による株主還元を基本としています。配当性向40%を目途に持続的な利益成長に応じて配当を増やしていく累進配当とし、自己株式の取得は、中長期的に株主価値を高める観点から、「健全性」と「資本効率」を踏まえつつ、市場環境や資本水準、事業投資機会等を総合的に勘案し、機動的に実施することとしております。

配当の推移



配当金総額・自己株式取得額・総還元性向の実績推移



3.中期経営計画2026の進捗

中期経営計画2026の進捗

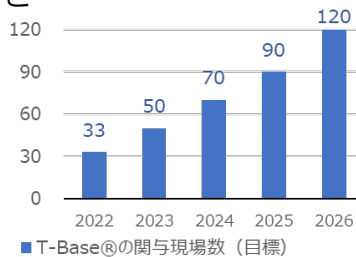
中期経営計画KPI

1. 建設事業を中心とした収益力強化

- ・受注時利益率の向上およびコスト管理強化により連結売上総利益率15.0%以上

・施工プロセスの変革 T-Base®

現場への関与度合いを高め生産性向上への貢献とともに、標準化技術の取組みメニューを拡充。



・全社最適受注活動

最適な受注・売上高ポートフォリオ形成に向けた取組みを継続実施。

(単体) 工事種別受注比率

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期2Q
産業	44%	49%	47%
RN	59%	54%	78%

2. 長期的な付加価値に繋がる事業の構築

- ・グリーンエネルギー供給設備の社会実装 (合計5,000kW相当)
- ・年間△15,000t-CO₂のカーボントランジション提案

・環境技術の研究開発

水素製造(水電解)装置の開発

- ・大型化 (製造量 5 Nm³ ⇒ 100Nm³へ)
- ・月面での水素・酸素生成装置の開発 最終局面へ

・カーボンニュートラル事業の始動

東京都「グリーン水素製造・利用の実機実装等支援事業」のモデルプランに採択

・デジタル基盤の整備・活用

DX戦略に基づき推進中

3. 価値創造の源泉となる人的資本への投資

- ・社員200名以上増加
- ・プロフェッショナル人財の育成
- ・人事制度改革

・人財の確保

新卒採用・キャリア採用の強化継続中

・人事制度改革

ベースアップや各種人事制度改定に着手

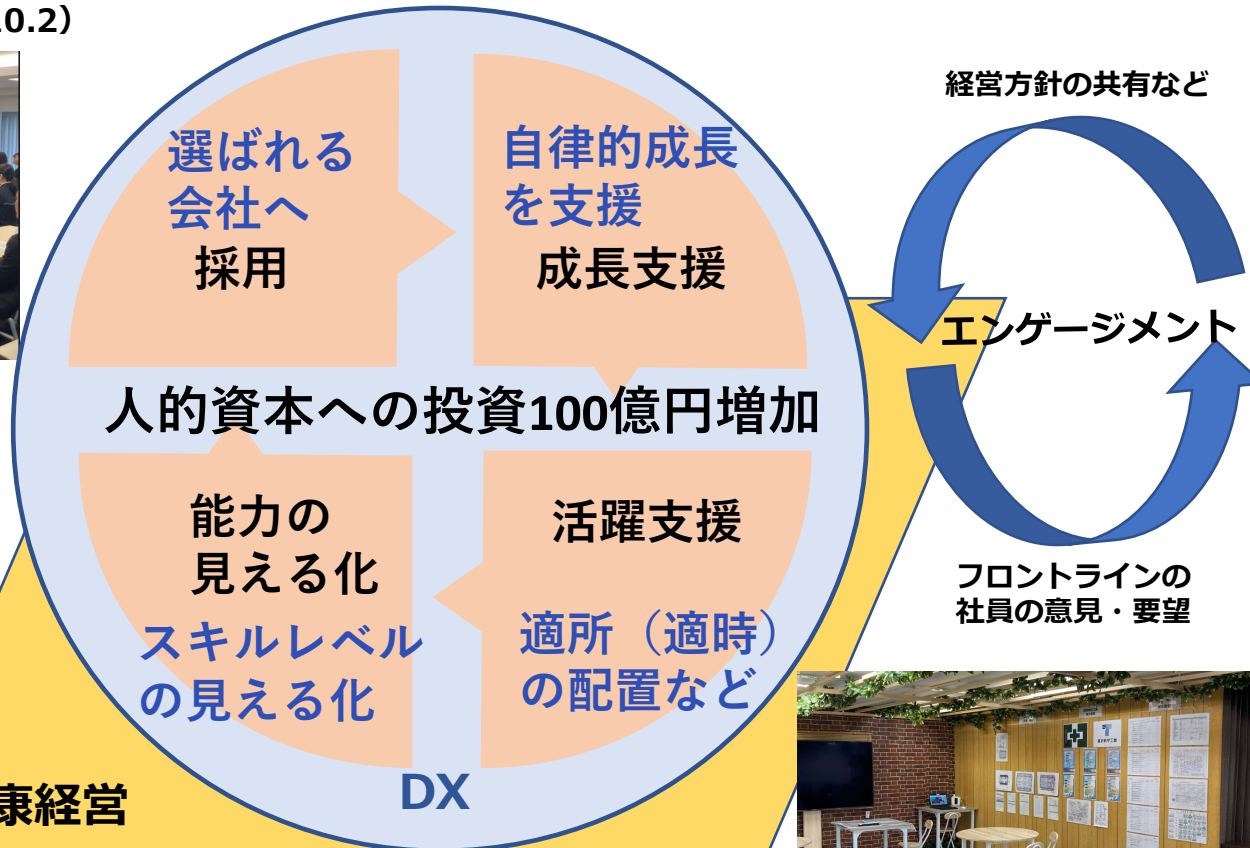
・人財育成の強化

サクセッションプランに基づく人財育成を継続実施。
人財と育成の可視化の仕組み構築 他を実施中。



「価値創造の源泉となる人的資本への投資」について

人的資本強化の4つの柱



2024年度採用内定式開催（2023.10.2）



Takasago! Woman Pride2023
（2023.10.28）開催



フロントラインミーティング

これまでに、総勢約 700人の社員と
社長による対話を実施
（各本支店、現場事務所、海外現地法人にて）



海外現地法人にて



現場事務所にて



建設現場の新たな働き方にモデルチェンジ

高砂熱学のESG・SDGsの取り組み進捗、外部評価・表彰について

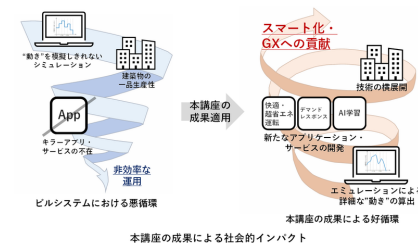
E

- T-Base®での廃プラの可視化・マテリアルリサイクルのプロセス確立
東京都環境局「革新的技術・ビジネスモデル推進プロジェクト」実証事業開始
- 環境保全活動として、高砂の森における森林活動、本支店における清掃活動等の実施
- TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言に基づくご報告
- ASHRAE Technology awards 2024（米国暖房冷凍空調学会開催）
高砂熱学イノベーションセンターが、環境建築技術賞においてアジア最優秀賞受賞



E
・
S

- グリーン水素活用「温水利用モデル」が、東京都「グリーン水素製造・利用の実機実装等支援事業」のモデルプランに採択
- 東京大学と民間企業9社がスマートビルシステム実現に向けた社会連携講座を共同開設



S

- 高砂熱学イノベーションセンターにて、コミュニティコンサートを開催
隣接小学校生徒対象に見学会開催、地域との共生・コミュニティ活性化へ
- Takasago! Woman Pride2023開催
全国から女性社員が一同に集合（約360名）
- LGBTQに関する職場における取り組みの
評価指標「PRIDE指標2023」シルバー受賞



資本コストや株価を意識した経営の実現に向けて

現状分析

ROE > 資本コスト

PBR > 1.0倍

- 経営計画に基づく施策の着実な取組による業績伸長や株主還元はじめステークホルダー宛てエンゲージメント強化等
- 株主・投資家・アナリストとの積極的な対話を通じた事業・ビジネスモデルへの理解促進や当社に対する期待・機会・課題を経営に活かす取り組みの継続など

目標

ROE 10%程度

資本コストを意識し資本効率を一層高めると共に、PBRにも注意を払い、市場との建設的な対話を継続し企業価値の向上に努めてまいります

取組み

収益力の強化：連結売上総利益率 15.0%以上に向けた取り組み

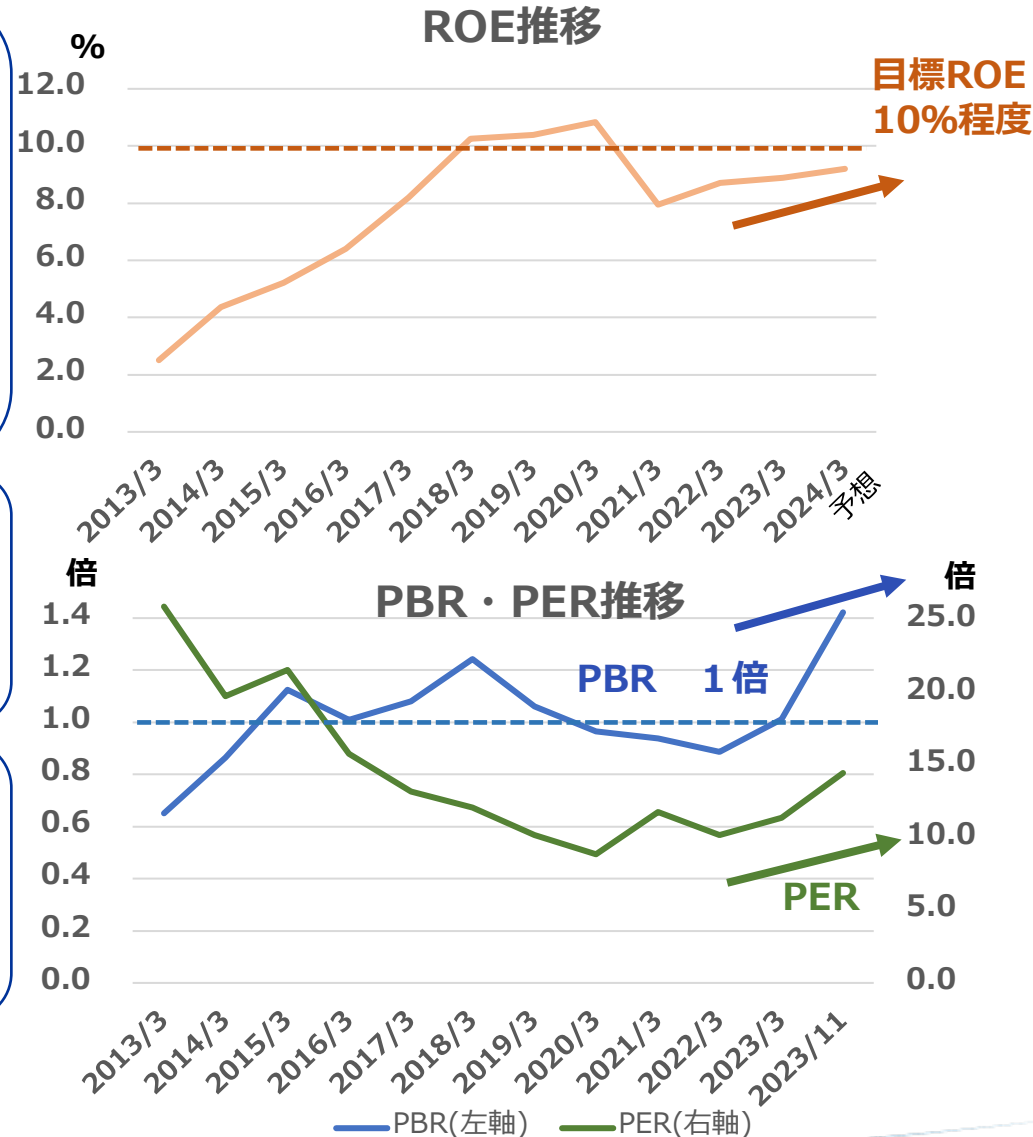
資本効率の向上：資本コストを意識し、資本収益性向上を追求

株主還元の充実：配当性向40%・累進配当や機動的な自己株式取得など

IR活動強化：積極的な対話機会創出と、経営へのフィードバックの継続

持続可能な経営：カーボンニュートラルや人的資本を踏まえた経営戦略推進

$$\text{ROE} \uparrow \times \text{PER} \uparrow = \text{PBR} \uparrow$$



Appendix

受注および販売の状況（単体・子会社別業績）

（単位：百万円、％）

		2021年度2Q	2022年度2Q	2023年度2Q	
		実績	実績	実績	増減率
受注高	単体	115,684	163,582	118,563	▲27.5
	国内子会社	20,024	19,532	22,565	+15.5
	海外子会社	21,514	38,889	21,302	▲45.2
	調整額	▲3,303	1,927	328	—
	合計	153,921	223,931	162,760	▲27.3
売上高	単体	88,149	107,672	125,011	+16.1
	国内子会社	18,816	17,353	19,989	+15.2
	海外子会社	19,531	29,604	23,500	▲20.6
	調整額	▲4,222	▲3,830	▲4,131	—
	合計	122,275	150,801	164,370	+9.0
連単倍率（売上高）		1.39倍	1.40倍	1.32倍	

受注および販売の状況（連結・事業別）

（単位：百万円、％）

			2021年度2Q		2022年度2Q		2023年度2Q		
			実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	増減率
受注高	設備工事	一般設備	89,588	58.2	97,271	43.4	75,993	46.7	▲21.9
		産業設備	61,169	39.8	123,094	55.0	82,298	50.6	▲33.1
	設備機器の製造・販売		3,097	2.0	3,497	1.6	4,400	2.7	+25.8
	その他		66	0.0	67	0.0	67	0.0	▲0.8
	合計		153,921	100.0	223,931	100.0	162,760	100.0	▲27.3
	(うち海外)		(22,914)	(14.9)	(45,315)	(20.2)	(26,087)	(16.0)	(▲42.4)
(うち保守・メンテナンス)		(13,018)	(8.5)	(12,418)	(5.5)	(14,312)	(8.8)	(+15.3)	
売上高	設備工事	一般設備	66,851	54.7	68,903	45.7	70,273	42.8	+2.0
		産業設備	52,676	43.1	79,021	52.4	90,427	55.0	+14.4
	設備機器の製造・販売		2,680	2.2	2,808	1.9	3,602	2.2	+28.3
	その他		66	0.0	67	0.0	67	0.0	▲0.8
	合計		122,275	100.0	150,801	100.0	164,370	100.0	+9.0
	(うち海外)		(19,527)	(16.0)	(29,635)	(19.7)	(23,467)	(14.3)	(▲20.8)
(うち保守・メンテナンス)		(11,823)	(9.7)	(11,396)	(7.6)	(13,055)	(7.9)	(+14.6)	
繰越高	設備工事	一般設備	168,462	64.0	173,434	50.7	150,712	50.0	▲13.1
		産業設備	92,794	35.3	165,448	48.4	147,593	49.0	▲10.8
	設備機器の製造・販売		1,837	0.7	3,134	0.9	2,914	1.0	▲7.0
	合計		263,095	100.0	342,018	100.0	301,220	100.0	▲11.9
	(うち海外)		(32,840)	(12.5)	(61,230)	(17.9)	(62,340)	(20.7)	(+1.8)
	(うち保守・メンテナンス)		(2,594)	(1.0)	(2,931)	(0.9)	(3,114)	(1.0)	(+6.2)

（注）受注高、売上高および繰越高のセグメント間取引については、相殺消去している。

四半期別受注・売上実績（連結）

（単位：億円、％）

		受注					売上				
		2022年度		2023年度		増減率	2022年度		2023年度		増減率
		四半期	累計	四半期	累計		四半期	累計	四半期	累計	
1Q	設備工事業	1,199	1,199	865	865	▲27.8	709	709	766	766	+8.0
	一般設備	560	560	434	434	▲22.5	317	317	328	328	+3.4
	産業設備	638	638	431	431	▲32.4	392	392	438	438	+11.7
	設備機器の製造・販売事業	15	15	17	17	+14.6	12	12	15	15	+20.5
	その他	0	0	0	0	▲9.9	0	0	0	0	▲9.9
	合計	1,214	1,214	883	883	▲27.3	723	723	782	782	+8.2
	(うち海外)	(200)	(200)	(97)	(97)	(▲51.3)	(131)	(131)	(101)	(101)	(▲22.9)
	(うち保守・メンテナンス)	(65)	(65)	(75)	(75)	(+15.7)	(54)	(54)	(61)	(61)	(+14.2)
2Q	設備工事業	1,004	2,203	717	1,582	▲28.2	769	1,479	840	1,607	+8.6
	一般設備	412	972	325	759	▲21.9	371	689	374	702	+2.0
	産業設備	592	1,230	391	822	▲33.1	397	790	465	904	+14.4
	設備機器の製造・販売事業	19	34	26	44	+25.8	15	28	20	36	+28.3
	その他	0	0	0	0	▲0.8	0	0	0	0	▲0.8
	合計	1,024	2,239	743	1,627	▲27.3	784	1,508	861	1,643	+9.0
	(うち海外)	(252)	(453)	(163)	(260)	(▲42.4)	(165)	(296)	(133)	(234)	(▲20.8)
	(うち保守・メンテナンス)	(58)	(124)	(67)	(143)	(+15.3)	(59)	(113)	(68)	(130)	(+14.6)
3Q	設備工事業	770	2,974				860	2,340			
	一般設備	347	1,319				415	1,104			
	産業設備	423	1,654				445	1,235			
	設備機器の製造・販売事業	14	49				17	45			
	その他	0	0				0	0			
	合計	785	3,024				878	2,386			
	(うち海外)	(131)	(584)				(148)	(400)			
	(うち保守・メンテナンス)	(66)	(191)				(71)	(185)			
4Q	設備工事業	688	3,662				979	3,320			
	一般設備	261	1,581				477	1,581			
	産業設備	427	2,081				502	1,738			
	設備機器の製造・販売事業	14	63				21	67			
	その他	0	0				0	0			
	合計	703	3,727				1,001	3,388			
	(うち海外)	(183)	(768)				(182)	(627)			
	(うち保守・メンテナンス)	(74)	(266)				(80)	(266)			

業績サマリー（個別）

（単位：百万円、％）

	2021年度2Q	2022年度2Q	2023年度2Q		
	実績	実績	実績	増減	増減率
売上高	88,149	107,672	125,011	+17,339	+16.1
売上総利益 （売上総利益率）	10,823 (12.3)	11,783 (10.9)	17,882 (14.3)	+6,099 (+3.4)	+51.7 -
営業利益 （営業利益率）	2,740 (3.1)	1,326 (1.2)	7,992 (6.4)	+6,666 (+5.2)	+502.5 -
経常利益 （経常利益率）	4,702 (5.3)	2,563 (2.4)	9,482 (7.6)	+6,919 (+5.2)	+270.0 -
四半期純利益 （四半期純利益率）	3,433 (3.9)	1,825 (1.7)	6,837 (5.5)	+5,012 (+3.8)	+274.5 -
受注高	115,684	163,582	118,563	▲45,019	▲27.5
繰越高	228,700	278,370	236,010	▲42,360	▲15.2

工事種類別受注・完成工事高（個別）

工事種類別受注工事高（個別）

（単位：億円、％）

		2021年度			2022年度			2023年度		
		2Q	通期	通期 構成比	2Q	通期	通期 構成比	2Q	2Q 増減率	2Q 構成比
合 計		1,156	2,419	100.0%	1,635	2,641	100.0%	1,185	▲27.5	100.0%
一般設備・ 産業設備	一般設備	771	1,347	55.7%	853	1,324	50.1%	619	▲27.4	52.3%
	産業設備	385	1,071	44.3%	782	1,316	49.9%	565	▲27.6	47.7%
新築・ リニューアル	新築	398	982	40.6%	797	1,197	45.3%	255	▲67.9	21.6%
	リニューアル	758	1,437	59.4%	838	1,444	54.7%	929	+10.9	78.4%

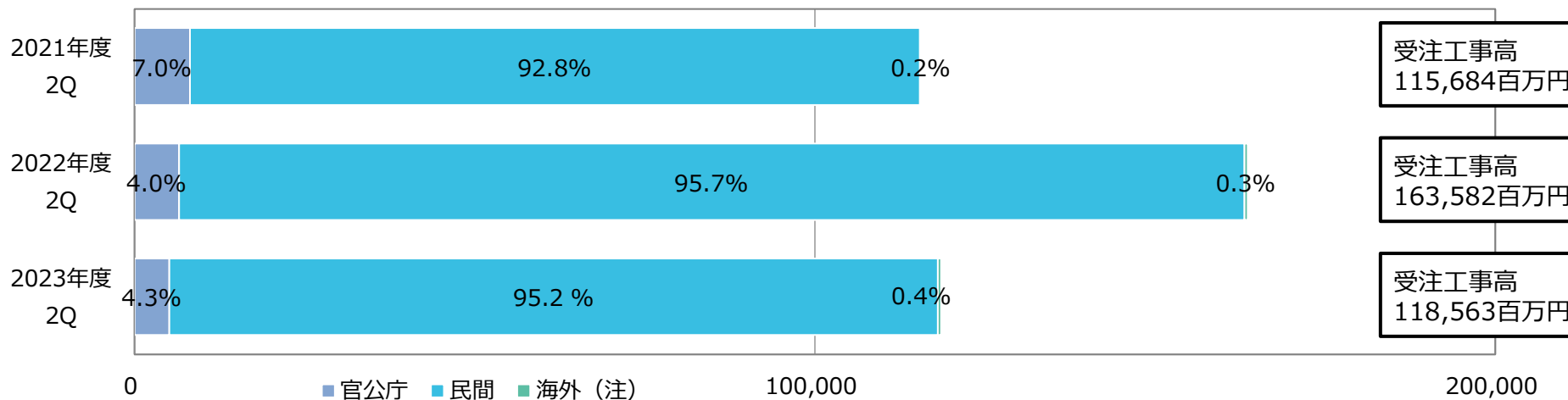
工事種類別完成工事高（個別）

（単位：億円、％）

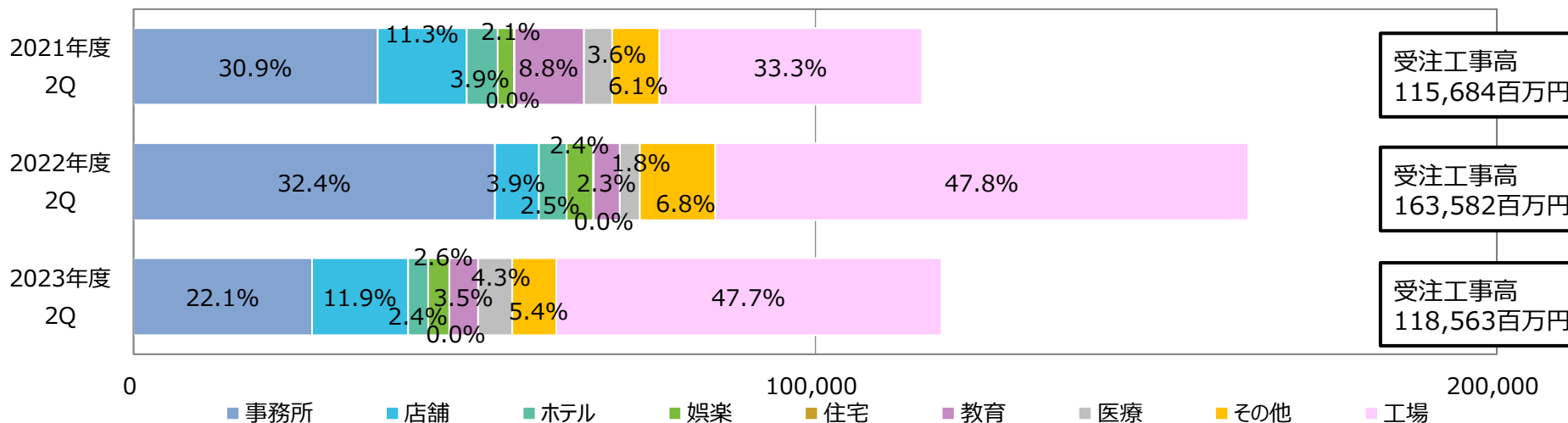
		2021年度			2022年度			2023年度		
		2Q	通期	通期 構成比	2Q	通期	通期 構成比	2Q	2Q 増減率	2Q 構成比
合 計		881	2,206	100.0%	1,076	2,441	100.0%	1,250	+16.1	100.0%
一般設備・ 産業設備	一般設備	549	1,346	61.0%	582	1,329	54.5%	579	▲0.4	46.4%
	産業設備	331	859	39.0%	494	1,111	45.5%	670	+35.6	53.6%
新築・ リニューアル	新築	380	943	42.8%	488	1,063	43.6%	701	+43.6	56.1%
	リニューアル	501	1,263	57.2%	588	1,377	56.4%	548	▲6.7	43.9%

受注工事高内訳（個別）

官公庁・民間・海外

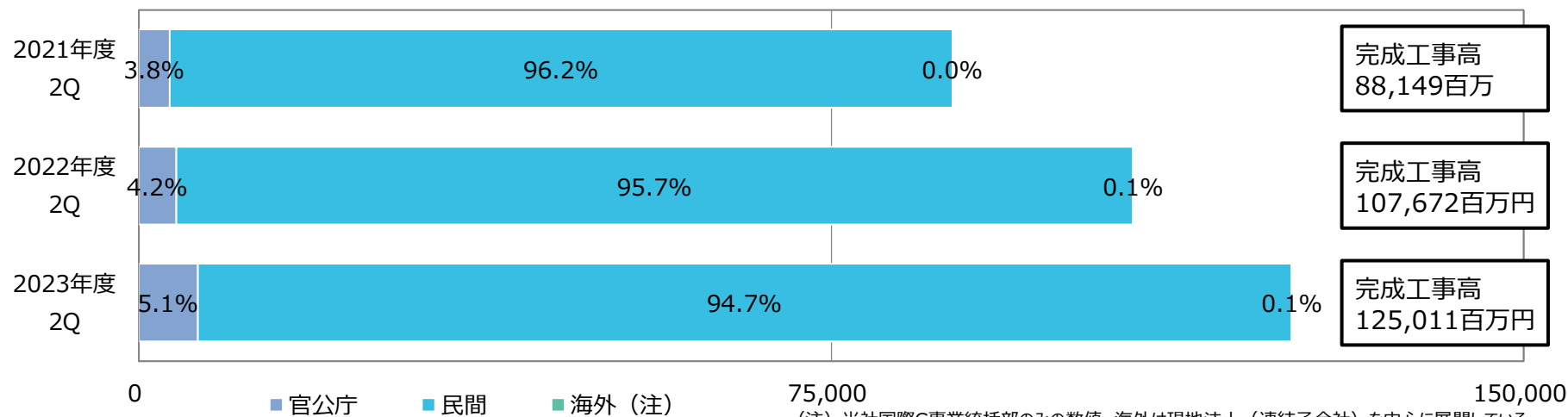


用途別

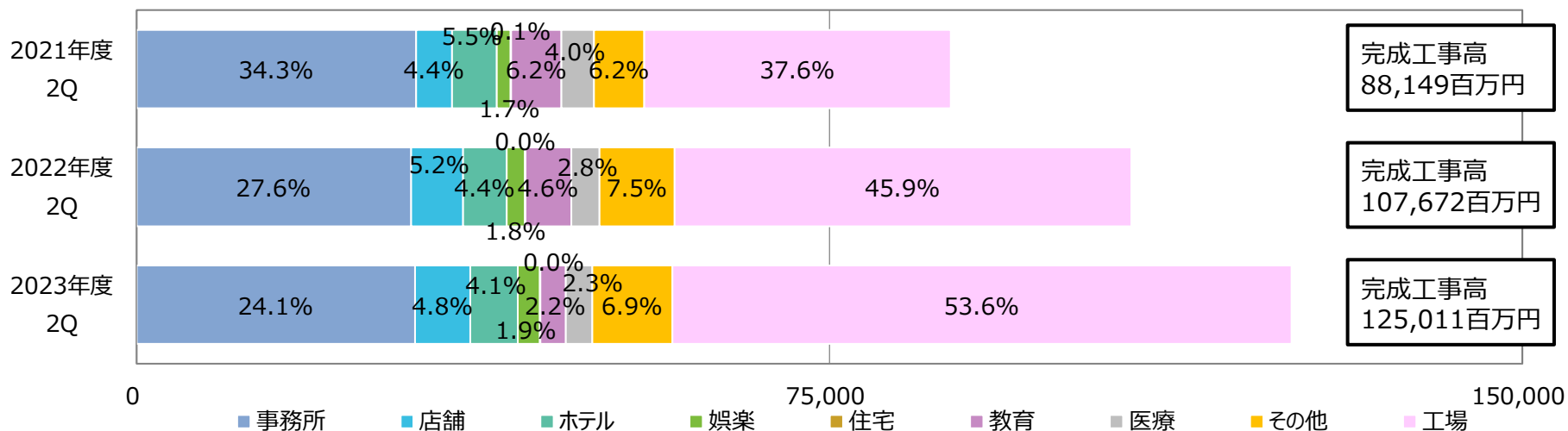


完成工事高内訳（個別）

官公庁・民間・海外

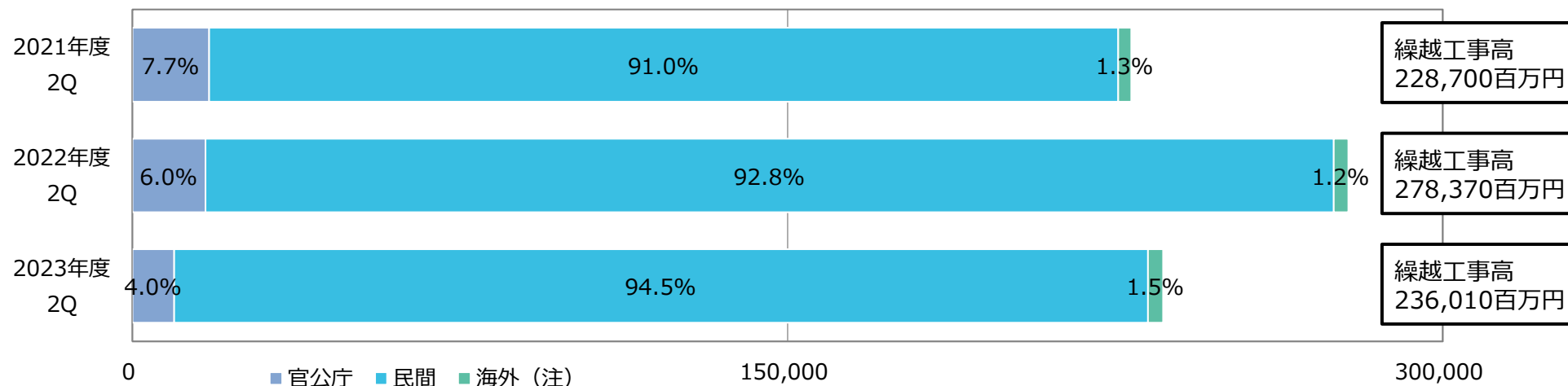


用途別

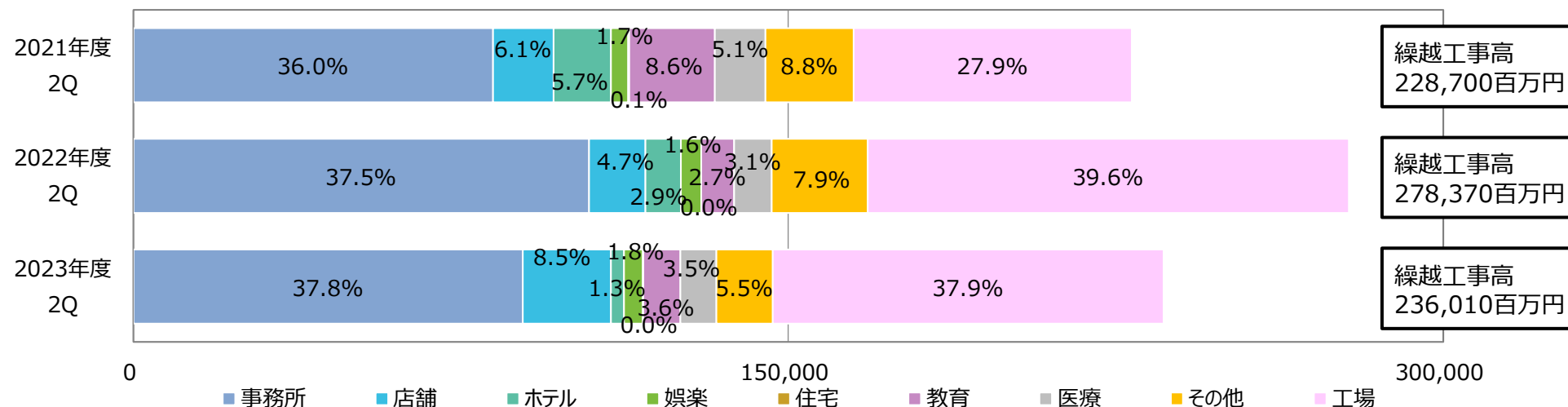


繰越工事高内訳（個別）

官公庁・民間・海外



用途別



各種データ

設備投資

(単位：百万円)

	2022年度 2Q	2023年度 2Q
連結	836	1,208
個別	604	906

減価償却費（固定資産）

(単位：百万円)

	2022年度 2Q	2023年度 2Q
連結	1,123	1,243
個別	714	805

研究開発費

(単位：百万円)

	2022年度 2Q	2023年度 2Q
連結	1,202	869
個別	1,154	819

元請負・下請負比率(受注)

(単位：%)

		2022年度 2Q	2023年度 2Q
個別	元請負	48.8	57.5
	下請負	51.2	42.5

当期受注かつ当期完成比率(完成工事高)

(単位：%)

	2022年度 2Q	2023年度 2Q
個別	11.0	17.3

期末従業員数

(単位：名)

	2022年度 2Q	2022年度通期	2023年度 2Q
連結	5,956	5,885	5,889
個別	2,189	2,166	2,210

将来予測に関する注意事項

この資料に掲載してある将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいています。

このため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更される可能性がありますので、あらかじめ御了承ください。

IRに関するお問い合わせ先

高砂熱学工業株式会社

財務・IR統括部 コーポレート・コミュニケーション室 中村、平木

〒160-0022 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア12階

TEL : 03-6369-8215 FAX : 03-6369-9103

メールアドレス :

isao_nakamura@tte-net.com; terumasa_hiraki@tte-net.com